

Cプログラミング入門

Emacsの使い方

Emacsの起動

- 端末から

```
[1W120000@samba1201 ~/work] $ xemacs &
```

- ファイル名を指定して起動

```
[1W120000@samba1201 ~/work] $ xemacs hello.c &
```

Emacs上での操作

キー操作の表示法

- C-〈文字〉： “Ctrl” キーを押さえながら〈文字〉キーを押す
- 例：C-x, C-s（上書き保存）
- キー操作を間違えたら
- C-g：コマンドの中止，取り消し
- M-〈文字〉： “Esc” キーを押した後（押して離した後）〈文字〉キーを押す
- 例：M-x, M-a（カーソルを文頭へ移動）
-

Emacsの終了方法

- キー操作
- C-x, C-c
- 終了時，保存されていないファイルが存在する場合，

Save file <ファイル名>？

と表示される． “y” で保存され終了． 保存しない場合は “n” の後に “yes”

ファイルの読み込み

- キー操作
- C-x, C-f

Find file: ~/

- ファイル名を入力しEnterキーを押す。
- Tabキーでファイル名の補完が可能。

ファイルの保存 (上書き保存)

- キー操作
- C-x, C-s

Wrote /home/student/

- のように表示され，保存完了。

ファイルの保存 (別名で保存)

- キー操作
- C-x, C-w

Write file: ~/

- と表示される。
- ファイル名を入力しEnterを押す。

テキストの削除

- キー操作
- <Delete> : カーソル直前の1文字を削除
- C-d : カーソル下の1文字を削除
- M-<Delete> : カーソル直前の1単語を削除
- M-d : カーソル下の1単語を削除
- C-k : カーソルの位置からその行の最後までを削除

日本語入力

- キー操作
- C-\ : 英数字モードと日本語モードの切り替え
- モードライン左端 [--] : 英数字モード
 [あ] : 日本語モード
- <Space> で漢字変換

Emacsの操作コマンド集

コピー・張りつけ

- キー操作
- 【C-spc】：場所のマーク
“Ctrl”を押しながらスペースキーを
押した後、キー“←, →”でコピーする場所をマーク
- 【M-w】：マークした場所のコピー
エスケープキー“Esc”を押した後、
“w”でコピー
- 【C-y】：張りつけ
“Ctrl”を押しながら“y”を押して張りつけ。

ファイル編集

- C-x, C-f : ファイルを読み込む
- C-x, C-s : 上書き保存
- C-x, C-w : 別ファイルに書き出す
- C-x, C-i : 別のファイルの内容をカーソル位置に挿入
- C-g : トラブルからの脱出や漢字変換, 文字列検索などの操作の中止
- C-z : Emacsを中断する。復帰は端末でfgと入力する。
- C-x, C-c : Emacsを終了する。

カーソルの操作 (1)

- C-b : 1 文字左移動する (backyard, 【←】と同じ)
- C-f : 1 文字右へ移動する (forward, 【→】と同じ)
- C-p : 1 行上へ移動する (previous, 【↑】と同じ)
- C-n : 1 行下へ移動する (next, 【↓】と同じ)
- C-a : カーソルを行頭へ移動
- C-e : カーソルを行末へ移
- C-v : 次の画面に進む (PgDn と同じ)
- M-v : 前の画面に戻る (PgUp と同じ)

カーソルの操作 (2)

- M-b : 1 単語左へ移動する (戻る)
- M-f : 1 単語右へ移動する (進む)
- M-a : カーソルを文頭へ移動
- M-e : カーソルを文末へ移動
- M-< : バッファの先頭へ移動
- M-> : バッファの最後へ移動
- M-x goto-line : カーソルを指定した行に移動
- M-x goto-char : カーソルを指定した文字数まで移動

カット & ペースト

- C-h: バックスペース機能
- 【Del】: カーソル位置の左の 1 文字を削除する
- C-d: カーソル上の 1 文字を削除する
- C-k: カーソル上の文字から行末までを削除して、ヤンクバッファ(キルバッファ)に取り込む(カット)
- C-w: マークをつけたところからカーソルの前までの範囲(リージョン)をカット
- C-y: ヤンクバッファの内容を出力する(ペースト)
- C-y M-y: 過去のヤンクバッファの内容の取り出し
- M- 【Del】: カーソルの前から単語・文節を削除
- M-d: カーソル位置から単語・文節を削除
- M- 【Bs】: カーソル位置の左の単語・文節を削除
- M-k: カーソル位置から文末までの文字を削除

検索・置換

- C-s: カーソル以降のバッファ下に入力した文字列を検索
- C-r: カーソル以前のバッファ下に入力した文字列を検索
- C-s 【Enter】: カーソル以降の文字列決定後検索
- C-r 【Enter】: カーソル以前の文字列決定後検索
- C-s C-s: カーソル以降の文字列再検索
- C-r C-r: カーソル以前の文字列再検索
- 【Enter】: 文字列検索の終了
- M-%: 文字列置換
- M-x replace-string: 文字列の一括置換

操作の取り消し・ 繰り返し

- C-x u:操作の取り消し(Undo)
- C-x z:操作の繰り返し(Redo)(実行後はzを押すだけ)
- C-x 2: ウィンドウの上下分割
- C-x 3: ウィンドウの左右分割
- C-x o: 別ウィンドウへカーソルの移動
- C-x 1: 分割ウィンドウを1つのウィンドウに戻す
- C-x l: バッファ内の総行数を表示
- C-l: 画面の再表示

コンパイル

- コンパイル

```
[1W120000@samba1201 ~/work] $ gcc filename.c
```

- 実行

```
[1W120000@samba1201 ~/work] $ ./a.out
```